



# あさがや

5・6月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南 1-47-17 TEL:03-3314-7211  
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里 2-34-20 TEL:03-3317-3310

阿佐谷地域区民センター協議会  
編集・広報部 5,500部

2017 阿佐谷地域区民センター

## 子どもフェスティバル

6月4日(日)  
10時～15時30分

♪オープニング♪  
中庭・10時から  
ヒップホップ &  
チアリーディング  
ネパール民族舞踊

BINGO  
ビンゴゲーム

記念撮影

楽しい  
イベントが  
いっぱい!

人形劇

おいしい  
お店

吹奏楽

工作教室

ならんで!  
ならんで!

「なみすけ」の  
握手会!



# 会長就任にあたり

阿佐谷地域区民センター協議会  
会長 真田 正



去る4月28日の定期総会におきまして、平成29年度の事業計画・予算と新委員体制が承認され、会長に就任いたしました。

今年、当協議会は、運営協議会の時代から含めると35年目に入ります。長きにわたり協議会が順調な活動を続けてこられたのは、歴代の委員の方々の熱心な取り組みと、地域の皆様方の熱いご支援の賜物と感謝申し上げます。

さて、当協議会は、杉並区の長期的な展望を示した「10年ビジョン」を基に活動しています。ビジョンには協議会活動にとり大事なキーワードが含まれており、これをベースに地域のそれぞれの特性を反映し、生活に密着した課題を丁寧に取り上げております。

基本的な考えは、地域の皆様との交流を深めつつ、ネット

ワーク化を進め、地域の生活に応じた様々な課題に取り組み、「安全・安心・快適なまちづくりを促進する」ことにあります。

具体的には、「協働事業」を中心に社会的ニーズの高い事業の強化、例えば防災・減災への取り組み、長寿社会を目指した健康問題、また子育て支援として「科学で遊ぼう」、「阿佐谷子ども音楽祭」などイベントのシリーズ化を図っております。

「夏まつり・盆おどり」、「センターまつり」など皆様に楽しく参加いただける「集団事業」の充実を図り、地域の方々の多様な価値観へ対応するため多彩な講座の開催も行います。地域活動団体との交流強化も大事です。課題への対応、活動への参加を進めていくために「地域懇談会」は重要な位置づけと考えております。

さて、私ども協議会としては若い層への協議会の存在のアピールが必要であることも痛感しております。「10年ビジョン」での最大のキーワードは「魅力あるまち杉並」です。子育て中の若い親たちに「杉並ってこんなに魅力あるまちなのだ」と感じてもらえるよう、協議会の様々な活動を通じて努力して参ります。

快適な地域づくりのため協議会は今年度も課題を深掘し、皆様のニーズにお応えしていきたいと思っております。

変わらぬご支援とご理解をいただけるようお願い申し上げます。

## 平成29年度 協議会委員 紹介

「どうぞよろしくお願いたします」

注：●部長 ●副部長

《会長》	真田 正												
《副会長》	高崎 俊彦	高橋 陽一	岩崎 泰三										
《会計監事》	伴野 和夫	中村 建治											
《総務部》	●土井 典子	●高橋 まさ子	高崎 俊彦	塩澤 陽一郎	加藤 美佳								
《広報部》	●小林 紀雄	●升谷 庸	藤川 由紀	大西 恵	岩崎 泰三								
《コミュニティ推進部》	●高橋 陽一	●森 康益	本多 澄代	榎本 正晴	成田 佳江								
《講座運営部》	●梶原 義文	●浜野 太郎	三尾 恵造	丸山 文綱	桐田 直美	長谷川 武夫	小泉 和子						
《子どもイベント部》	●伊藤 正子	●池田 隆夫	武田 裕美	青山 昭	早田 文子								

**報告** 4月28日に開催された定期総会にて、平成28年度一般会計決算と平成29年度一般会計予算が下記の通り承認されました。

《平成28年度 一般会計決算》

単位:円

科目	予算	決算
<b>収入の部</b>		
区補助金	9,153,000	9,153,000
諸収入	1,400,463	1,623,155
繰越金	983,537	983,537
<b>収入計</b>	<b>11,537,000</b>	<b>11,759,692</b>
<b>支出の部</b>		
委員活動費	4,354,000	3,894,800
事業費	6,178,000	5,469,591
講座運営費	793,600	804,736
協働事業費	1,202,000	1,183,212
懇談会費	80,000	56,048
集団事業費	1,080,000	1,008,657
広報活動費	1,256,000	1,156,160
子どもイベント活動費	354,000	300,081
保険料	151,100	110,596
事務費	1,261,300	850,101
事務局運営費	445,000	396,477
委員研修費	150,000	191,020*
諸支出	210,000	98,550
予備費	200,000	(41,020)*
<b>支出計</b>	<b>11,537,000</b>	<b>10,050,438</b>

《平成29年度 一般会計予算》

単位:円

科目	予算
<b>収入の部</b>	
区補助金	9,153,000
諸収入	1,500,125
繰越金	980,875
<b>収入計</b>	<b>11,634,000</b>
<b>支出の部</b>	
委員活動費	4,354,000
事業費	6,115,000
講座運営費	877,400
協働事業費	1,265,000
懇談会費	80,000
集団事業費	1,150,000
広報活動費	856,000
子どもイベント活動費	280,000
保険料	151,100
事務費	1,455,500
事務局運営費	445,000
委員研修費	250,000
諸支出	270,000
予備費	200,000
<b>支出計</b>	<b>11,634,000</b>

\*予備費より¥41,020を委員研修費に繰入



## 杉並区立松ノ木小学校



松ノ木小学校は昭和32年4月に堀之内小学校の分校として開校し、6月に松ノ木中学校で入学式が挙行されました。8月に現在の場所に校舎が落成したのを期に9月から新校舎にて授業が開始され、翌33年に杉並区立松ノ木小学校として開校されました。今年創立60周年を迎え、10月14日に記念行事が予定されています。

今年創立60周年を迎え、10月14日に記念行事が予定されています。

現在生徒数240名10組と小規模校ですが、学童クラブが学校の敷地内にあり、勉強の後は校庭で遊ぶことができるなど安全に配慮されています。

また、松ノ木小学校の周りには、カモなどの渡り鳥が飛来する善福寺川をはじめ、釣り堀のある和田堀公園、松ノ木運動場、大宮八幡宮、区立郷土博物館などがあり、学びや遊びに最適な自然環境に恵まれています。



今年着任4年目を迎える森孝校長先生にお話を伺いました。

松ノ木小学校の教育目標は、  
『やさしい子ども……生命を尊重し、自分を大切にするとともに、他を思いやるやさしい心を備えた子』  
『考える子ども……自分の力で粘り強く考え、正しく判断し、創意・工夫をし、自主的・自発的に行動する子』  
『たくましい子ども……心身ともに健康で活力に満ちたたくましい子』

の3本柱ですが、森校長がこの一年間で特に力を入れてきたのが、『あいさつができる子』『全員参加の授業』『ホンモノにふれる』の3点です。

「あかるく いつでも さきに つづけて」を合い言葉に、校長先生自ら毎朝校門に立ち、登校する子どもたちをあいさつで出迎えます。一人一人に声をかけ、その時の返事の様子から、ちょっとした変化も読み取り、適切な対応につなげています。



「全員参加の授業」では“お客さんを作らない”ように、少人数クラスだからこそ出来る細やかな心配りを、そして「ホンモノにふれる」では、近くの大宮八幡宮での七夕授業や、郷土博物館の協力のもとひな祭りや餅つきなど、また、小中一貫教育に加え、保育園、幼稚園との連携も課題となっているとのことで、5年生とあかちゃんとのふれあい授業では、地域の保健所、1歳未満のあかちゃん、お母さんのご協力のもと、4月から1月まで5回学校に来て頂き成長を見守ります。最初は恐る恐るあかちゃんに触れていた子どもたちも、段々と慣れてきて積極的に遊び相手になったり、寝たきりのあかちゃんがよちよち歩きをするまでの成長を見ることで、命の大切さや、自分も愛情をもって育てられた喜びを感じられるようです。

松ノ木小は少人数ならではの細やかな教育に、笑顔と元氣あふれる学校でした。

## 報告 2月18日(土)・26日(日) 言霊(ことだま)の人 棟方志功～祖父を語る～

青森に生まれ、杉並にも暮らした20世紀を代表する版画家棟方志功。孫で、棟方志功研究の第一人者でもある石井頼子さんに「世界のムナカタ」の知られざる素顔と作品について、詳細な資料にもとづき語っていただきました。2回目は、細田工務店の会議室に場所を移して、柳宗悦、河井寛次郎、濱田庄司といった民芸運動の同人たちとの交流についても詳しく紹介いただきました。「身内の方でない」と知り得ないお話がたくさん聞けて、とても良かった。「駒場東大前にある日本民藝館で作品が展示されていると伺ったので、本物を是非見に行きたい」、「すっかり棟方志功のファンになりました。板画の絵葉書をお土産にいただき感謝です」などの嬉しい感想が寄せられました。



## 報告 3月12日(日) 子ども体験教室「能楽」 発表会

日本の伝統を子どもたちが体験する試みとして、シテ方観世流能楽師小早川修さんの指導のもと、公募で集まった11名の子どもたち(6才～12才)が、5回の練習の成果を早春の神明宮能楽殿で発表しました。



初心者は「鶴亀」、経験者は「小鍛冶」をのびのびと舞い、この子どもたちから、未来の能楽師が生まれることもあるかと、70余名の観客は目を細め、晴天に恵まれた温かな日差しのなか楽しんでいました。最後の講師の模範演技では、高く飛ぶ場面があり、歓声と拍手が上がっていました。参拝に来られた人々も足を止め、しばし目を能楽殿に向け珍しそうに見入っていました。



講座・催し名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
2017 子どもフェスティバル	—	6月4日(日) 午前10時～午後3時30分 阿佐谷地域区民センター		今年も親子と一緒に楽しめるふれあいと交流の場作りを目的とした子どもフェスティバルを開催します。ネパール民族舞踊、ヒップホップダンス、似顔絵、算数おもしろ遊び、結索道場、消防車や白バイとの記念撮影、プラネタリウム、折り紙教室、工作教室、杉一小の吹奏楽演奏、また、プラレールなどで自由に遊べるプレイルームなど。各種模擬店も予定しています。		当日直接
地下鉄誕生と丸ノ内線※ ～地下鉄の父と 電鉄王の攻防～	70名	6月11日(日)・18日(日) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	無料	地下鉄開業に心血を注いだ先人達の苦闘の歴史と丸の内線誕生秘話を、鉄道作家で杉並区在住の講師に語っていただきます。	鉄道作家 中村 建治(なかむら けんじ)氏	5月30日 (火)
スポーツ吹矢を 楽しみませんか! ※	24名	7月7日(金)・14日(金) 18日(火)・21日(金) 午後1時30分～3時 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	100円	スポーツ吹矢は、どなたでも楽しめる健康目的のスポーツです。その基本動作は、深い呼吸をもたらし、集中力を高めます。あなたもスポーツ吹矢で楽しみながら健康づくりを始めませんか!	日本スポーツ吹矢協会 上級指導員 牧野 繁男(まきの しげお)氏	6月29日 (木)
ハーブを楽しむ※	16名	7月20日(木) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 2階 料理室	1,200円 (材料費)	数種のハーブをブレンドしてオリジナルハーブティーを作ります。またバジルオイルを使った料理とお持ち帰り用バジルオイル作りにチャレンジします。	ハーブコーディネーター 江崎 雅子(えざき まさこ)氏	6月30日 (金)

※印を付した講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します  
この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL: 03-3312-2111 (代表)] へおたずね下さい

- 申込方法**
- ◆往復はがき(1枚に1人1件)に講座・催し名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ(往復はがきの記載方法はホームページ参照)
  - ◆締切日必着(「当日直接」を除く) 抽選結果を返信します

報告 3月4日(土)・5日(日) 2017 あさがや区民センターまつり



毎年恒例の「あさがや区民センターまつり」が、両日共好天に恵まれ、4,000名強の来場者で賑わい、多に楽しんでいただきました。オープニングは中庭でのネパールの子もたちによる物語的な民族舞踊や、阿佐谷の子もたちのダンスパフォーマンスでスタート。また1階から3階は来場者に「参加して、楽しんで」いただく多数の展示や出演企画。「阿佐ヶ谷みんなのスタジオ」のダンスパフォーマンスでは整理券を求めて長蛇の列ができるなど、

会場は大いに盛り上がりました。中庭の模擬店も多くの人で賑わい、初参加の南相馬市特産物コーナーも人気で出店者にも満足いただきました。



報告 3月18日(土) **協働事業** 「健康フォーラム2017」～健康寿命を延ばそう～



今年度は、健康寿命を延ばすために自分の健康について知る機会にさせていただこうとの趣旨で、講演会、健康測定、体力測定、口腔衛生相談など盛りだくさんのコーナーを設けて実施しました。講演会では、東京都健康長寿医療センター研究所の金憲経研究部長から「年を取っても元気で動ける体づくり」について、また、杉並区歯科医師会の佐藤修理事から「健康生活の入り口ともいえる口腔ケア」について講演していただきました。受講者からは、「それぞれ相互に関連する内容で一段と理解が進んだ」と高い評価をいただきました。

当日は200名を超える皆さんが参加し、一部のコーナーでは開始時刻前から大勢の方が列を成す状態で、開始時刻を繰り上げてスタート。皆さんの健康に対する関心の高さが窺えるフォーラムでした。

